

2020年(令和2年)6月6日(土曜日)

建設会社の新入社員
環境保全活動を体験

三島のNPOが研修

三島市内の環境保護に取り組むNPO法人「グラウンドワーク(GW)三島」が五日、地元の建設業「加和大建設」の新入社員十七人を対象に、環境保全活動の体験研修を開いた。



松毛川河畔林で下草刈りに
励む新入社員ら＝三島市で

土木や建設業に携わって
いく人材に、地域の自然の
大切さを学んでもらおうと
初めて開催。新入社員たち
は松毛川河畔林や、県の絶
滅危惧種の花「ミシマバイ
カモ」が咲く三島梅花藻の
里で、下草刈りや清掃活動
などに汗を流した。

就職に伴って三島に来た
千葉県出身の山保敬寛さん
(三)は「鎌を持つのも初め
てだったが、河畔林の下
草刈りは楽しかった。仕事
をする上で、周囲の環境を
どう残せるか工事発注者に
提案できるようになりた
い」と意気込みを語った。

GW三島の渡辺豊博専務
理事(右)は「環境保全の視
点を意識し、自然と共生で
きる建物造りをしてほし
い」と期待した。

(杉原雄介)